

滋賀大学保健管理報告

第 26 号

(令和 4 年度)



SHIGA UNIVERSITY

滋賀大学保健管理センター

巻頭言

滋賀大学保健管理センター所長 山本祐二

記録的な猛暑が続くなか、新型コロナウイルス感染症は止まるところを知りません。その感染症法上の扱いが2類から5類に移行しましたが、ウイルスそのものは変異を重ねながら、終息することなく次々に流行の波をつくっています。これまでのところ感染力を強めながらも、幸にして毒性は変化していませんが、今後も注意が必要です。

また、2022年2月に始まったロシアのウクライナへの軍事侵攻は、世界の政治・経済だけでなく、心理面においても暗い影を落としています。未だ終わりの見えない紛争が終結し、1日も早く平和が訪れることを願っています

令和4年度滋賀大学保健管理報告をお届けします。

令和4年（2022年）度は、新型コロナウイルス感染の特徴の理解も進み、コロナ渦中でありながらアフターコロナを見据えて徐々に制限を緩和していく一年となりました。保健管理センターの学生の年間利用状況も前年度に比べ1千人ほど増加して、3千人台となり、新型コロナウイルス感染症が発生する以前の水準に復しています。学生がキャンパスに戻ってきているのを数字の上でも確認できました。

新型コロナウイルスワクチンの職域接種（追加接種）は、集団接種を4、6月に、個別接種を7、8月に実施しました。集団接種では済生会滋賀県病院にスタッフの派遣を仰ぎ、スムーズに接種することができました。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

学生定期健康診断は、引き続き感染対策を講じた上で、一部項目を省略して実施しました。全体の受診率は83.7%で、ほぼ昨年と同様でした（参照：血圧測定の総計.p15 図表1-3-1）。今後も受診率100%を目指して参ります。

カウンセリングは面談室の換気装置の設置が完了して、対面による面談を再開しました。希望者には遠隔による実施も併用し利便性の向上を図りました。

2021年5月にヘルシーキャンパス滋賀大学を宣言してから2年目を迎え、ウォーキングチャレンジ2022への参加や管理栄養士による栄養相談、学生団体の企画によるイベントなどが実施されました。学生だけでなく教職員やさらには地域を巻き込んで、健康増進に取り組むことの難しさを実感しました。

最後に令和4年度の1年間を支えてくださった保健管理センタースタッフ、学生支援課及び運営委員の皆様、感謝の意を表します。特に学生支援課から異動となった池田陽一課長と折尾信幸係長には、多年にわたる支援に感謝を申し上げます。

令和5年9月
保健管理センターにて

目 次

巻 頭 言

滋賀大学保健管理センター所長 山本祐二

I. 保健管理業務と利用状況

1. 2022年度 保健管理センター年間業務	1
2. 保健管理センターの利用状況（学生・職員）	2
2-1. 保健管理センター利用状況集計表	
2-2. カウンセリング利用状況	
3. 彦根、大津両キャンパスにおける精神保健相談	9
4. 保健管理センター主催ワークショップ	11

II. 学生の健康診断等

1. 学生の定期健康診断	12
1-1. 実施項目と対象者	
1-2. 学生の健康診断フォロー体制	
1-3. 健康診断受診状況	
1-3-1. 学部・大学院・専攻科	
1-3-2. 非正規留学生・連合大学院	
1-4. 検査別の結果	
1-4-1-1. 内科検診	
1-4-1-2. 病気	
1-4-1-3. 症状	
1-4-2. 胸部X線撮影	
1-4-3. 血圧検査	
1-4-4. 尿検査	
1-4-5. 心電図検査（新入生と内科診察時の指示者）	
1-5. 事後措置件数と管理区分（全検査）	
2. その他の健康診断等	25
2-1. 外国人留学生特別健康診断の結果	
2-2. 貧血検査の結果	
2-3. 健康診断証明書等発行枚数	

III. 教職員の健康診断等

1. 教職員の定期健康診断	27
1-1. 実施項目と対象者	
1-2. 教職員の健康診断受診状況	

IV. 研究報告

1. 業績目録	29
---------	----

V. 保健管理センターの体制について

1. 国立大学法人滋賀大学保健管理センター規程	32
2. 国立大学法人滋賀大学センター長及びセンター教員選考規程	34
3. 国立大学法人滋賀大学センター運営委員会規程	36
4. 保健管理センター配置図・建物平面図	38
5. 保健管理センター関係職員	40

VI. 沿 革

滋賀大学保健管理の沿革	41
-------------	----

VII. 資 料

1. ヘルシーキャンパスについて

----- 46

1-1. 『ヘルシーキャンパス滋賀大学』構想

1-2. 『ヘルシーキャンパス滋賀大学』実施体制

1-3. ヘルシーキャンパス実施報告

1. 保健管理業務と利用状況

1. 2022年度 保健管理センター年間業務

4月	『SHIGA HEALTH REPORT第94号』発行（ホームページに掲載） 『健康な大学生活を送るために』新入生用に発行（ホームページに掲載） SHRmini随時発行 入学式救護4/4（健康診断のため待機依頼） 学生定期健康診断[大津・彦根3/30～4/4]（2回生以上はWeb問診） 教職員・学生の特殊健康診断（検査）[大津 3/31・4/4] 教職員・学生の特殊健康診断（測定・診察）[大津 教員4/21・学生4/20] アルコール体質パッチテスト[大津4/19][彦根4/14] ワクチン職域接種[彦根4/21・22・23][大津4/27・28] 学生有所見者の再検査・内科面談
5月	健康診断証明書・報告書の自動発行開始 [大津5/2][彦根5/6] 学生有所見者の再検査・内科面談 ワクチン職域接種[大津5/14・28] アルコール体質パッチテスト[彦根5/16～20] 保健管理報告会（教授会）[彦根5/19] 前年度の報告 国立大学保健管理施設協議会理事会出席（東京）5/29現地参加
6月	健康セミナー1「オブション・ラカニエンス シン・エヴァ劇場版と「父の機能」を巡って」6/4Web 久保田泰考教授（滋賀大学保健管理センター）他 アルコール体質パッチテスト[大津6/2～3・7～10] ワクチン職域接種[彦根6/16～18] 国立大学保健管理施設協議会社員総会・理事会出席（京都）6/21現地参加 全国大学保健管理協会総会・理事会出席（京都）6/21現地参加 保健管理センター運営委員会6/22Web ワークショップ「万年カレンダーづくり」[大津・彦根6/27～7/1]
7月	ワクチン職域接種[大津・彦根]（個別接種） アルコール体質パッチテスト[大津7/7～8] オープンキャンパス救護[大津7/30]
8月	ワクチン職域接種[大津・彦根]（個別接種） オープンキャンパス救護[彦根8/6] 全国大学保健管理協会近畿地方部会総会・研究集会・評議員懇談会・保看班総会 （当番校：近畿大学）8/30Web 所長のみ現地参加
9月	
10月	『SHIGA HEALTH REPORT第95号』発行（ホームページに掲載） 『保健管理センター管理報告25号（令和3年）』発行（ホームページに掲載） 教職員定期健康診断[大津10/6・7・11][彦根10/26・27・28] 教職員・学生の特殊健康診断[大津10/6・7・11] 学生貧血検査[大津10/6・7・11][彦根10/26・27・28] 外国人留学生特別健康診断（検査）[大津10/6・7・11][彦根10/26・27・28] 大学祭駅伝出場者健康診断[彦根10/11.13.17]（Web問診） 全国大学保健管理協会研究集会参加（当番校：北里大学）10/19～20現地参加 国立大学保健管理施設協議会総会（当番校：横浜国立大学）10/21現地参加
11月	外国人留学生特別健康診断（測定・診察）[大津10/31・11/2][彦根11/17・22・24]
12月	ワークショップ「クリスマスリースづくり」[大津・彦根12/5～9] 保健管理講演会（教職員）[彦根12/13]
1月	大学入学共通テスト待機[大津・彦根1/14・15]
2月	保健管理協会近畿地方部会保看班京滋地区研修会（当番校：京都教育大学）書面形式参加 前期日程入学試験待機[大津・彦根2/25]
3月	後期日程入学試験待機[大津・彦根3/11] フィジカルヘルスフォーラム（当番校：名古屋大学）3/16～17現地参加 卒業式救護3/24 令和5年度学生定期健康診断[大津・彦根3/30～4/5]

※健康セミナーは随時開催を検討中

2. 保健管理センターの利用状況（学生・職員）

2-1. 保健管理センター利用状況集計表

利用者数	学生			職員			その他			総計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
大津	359	808	1167	334	145	480	10	21	31	1678
彦根	1311	1205	2527	430	189	621	45	63	110	3258
計	1670	2013	3694	764	334	1101	55	84	141	4936

呼出・予約	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
Oa. 自発	930	2251	3181	470	593	1063	30	110	140	4384
Ob. 呼出	237	275	512	10	28	38	1	0	1	551
Pa. 予約あり	635	1005	1640	62	215	277	18	28	46	1963
Pb. 予約なし	635	1521	2053	62	406	824	18	82	95	2972

来所目的	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
Q. 目的	1167	2526	3693	480	621	1101	31	110	141	4935
Qa. からだの相談	126	232	358	68	44	112	1	1	2	472
Qb. こころの相談	559	951	1510	57	132	189	19	28	47	1746
Qc. 健診関連	187	421	608	11	17	28	4	43	47	683
Qd. 産業保健	0	1	1	5	25	30	0	0	0	31
Qe. 設備・備品の利用	112	451	563	260	316	576	1	1	2	1141
Qf. 文書・事務手続き	39	97	136	3	1	4	0	8	8	148
Qz. 他	144	373	517	76	86	162	6	29	35	714

対応	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
R. 受付事務	100	531	631	78	138	216	2	36	38	885
Ra1. 受付事務	100	531	631	78	138	216	2	36	38	885
Ra0. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S. 看護・保健師	536	1402	1938	341	364	705	11	62	73	2716
Sa1. 専任	536	1402	1938	341	364	705	11	62	73	2716
Sa2. 非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Sa0. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
T. 専任医師	152	396	548	17	85	102	1	4	5	655
Ta1. 内科医師	32	98	130	5	13	18	0	0	0	148
Ta2. 精神科医師	119	298	417	12	72	84	1	4	5	506
Ta3. 内科/精神科	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
U. カウンセラー	428	536	964	45	23	68	17	23	40	1072
V. 学校医	1	7	8	9	0	9	0	0	0	17
Va1. 内科	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2
Va2. 整形外科	1	7	8	7	0	7	0	0	0	15
Va3. 産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
W. 産業医	0	0	0	4	27	31	0	0	0	31
Wa1. 専任	0	0	0	4	27	31	0	0	0	31
Wa2. 嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X. 他の対応	0	50	50	0	2	2	0	3	3	55

診療内容	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
Y. 報告等	10	2	12	11	3	14	0	0	0	26
Z. 問診票利用	2	28	30	0	5	5	0	0	0	35
AA. 相談・問診・指導	244	86	330	85	26	111	8	0	8	449
AB. 診察	25	73	98	10	2	12	0	0	0	110
AC. 電話相談	33	222	255	6	9	15	10	15	25	295

症状・主訴	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
AD. 全身	44	22	66	5	6	11	0	0	0	77
AD1. かぜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AD2. 発熱	5	13	18	1	2	3	0	0	0	21
AD3. 倦怠	5	4	9	2	1	3	0	0	0	12
AD4. 体重	24	0	24	0	0	0	0	0	0	24
AD0. 他	10	5	15	2	3	5	0	0	0	20
AE. 疼痛	28	41	69	14	9	23	0	0	0	92
AE1. 頭	13	6	19	1	3	4	0	0	0	23
AE2. 胸	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2
AE3. 腹	5	8	13	0	3	3	0	0	0	16
AE4. 背	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2
AE5. 腰	1	2	3	0	0	0	0	0	0	3
AE6. 四肢	4	8	12	6	1	7	0	0	0	19
AE0. 他	2	17	19	6	2	8	0	0	0	27
AF. 神経	12	12	24	2	7	9	0	0	0	33
AF1. めまい	5	9	14	2	7	9	0	0	0	23
AF2. 意識消失	7	1	8	0	0	0	0	0	0	8
AF3. しびれ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AF0. 他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AG. 呼吸	8	8	16	1	1	2	0	1	1	19
AG1. 咳・痰	5	5	10	0	0	0	0	0	0	10
AG2. 呼吸困難	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
AG3. 胸部X線異常	1	2	3	0	0	0	0	0	0	3
AG0. 他	2	1	3	0	1	1	0	1	1	5
AH. 循環	53	27	80	9	1	10	0	0	0	90
AH1. 動悸	2	0	2	2	0	2	0	0	0	4
AH2. 血圧	27	5	32	7	1	8	0	0	0	40
AH3. 心電図異常	16	19	35	0	0	0	0	0	0	35
AH0. 他	8	3	11	0	0	0	0	0	0	11
AI. 消化	12	14	26	0	1	1	0	0	0	27
AI1. 嘔気	5	5	10	0	0	0	0	0	0	10
AI2. 嘔吐	3	1	4	0	0	0	0	0	0	4
AI3. 下痢	2	4	6	0	1	1	0	0	0	7
AI4. 便秘	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
AI0. 他	1	4	5	0	0	0	0	0	0	5
AJ. 外傷	41	30	71	17	3	20	0	0	0	91
AJ1. 創傷	28	2	30	15	0	15	0	0	0	45
AJ2. 擦過傷	11	21	32	2	2	4	0	0	0	36
AJ3. 熱傷	2	2	4	0	0	0	0	0	0	4
AJ4. 出血	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AJ0. 他	0	4	4	0	1	1	0	0	0	5

AK. 運動	17	18	35	5	0	5	0	0	0	40
AK1. 打撲	9	4	13	2	0	2	0	0	0	15
AK2. 捻挫	7	7	14	0	0	0	0	0	0	14
AK3. 突き指	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
AK0. 他	1	5	6	3	0	3	0	0	0	9
AL. 産婦人科	11	11	22	0	4	4	0	0	0	26
AL1. 生理痛	5	9	14	0	0	0	0	0	0	14
AL2. 月経異常	5	0	5	0	0	0	0	0	0	5
AL3. 妊娠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AL0. 他	1	2	3	0	4	4	0	0	0	7
AM. 泌尿	6	6	12	7	11	18	0	0	0	30
AM1. 検尿異常	6	5	11	5	11	16	0	0	0	27
AM2. 排尿異常	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
AM0. 他	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2
AN. 皮膚疾患	3	19	22	3	4	7	0	0	0	29
AN1. 掻痒	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2
AN2. 発疹	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4
AN3. 虫咬傷	1	6	7	3	1	4	0	0	0	11
AN4. 癬・癬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AN5. 脱毛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AN6. 多汗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AN7. しこり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AN0. 他	1	8	9	0	3	3	0	0	0	12
AO. 耳鼻咽喉	8	15	23	1	1	2	0	0	0	25
AO1. 鼻血	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AO2. 鼻汁	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
AO3. 鼻閉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AO4. 耳閉	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
AO5. 耳鳴	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AO6. 嚙声	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AO7. 咽頭痛	3	2	5	0	0	0	0	0	0	5
AO0. 他	5	6	11	1	1	2	0	0	0	13
AP. 眼	2	3	5	1	0	1	0	0	0	6
AP1. 結膜炎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
AP2. 異物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AP3. 視力矯正	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
AP0. 他	1	2	3	1	0	1	0	0	0	4
AQ. 歯科口腔	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
AQ1. 齲歯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AQ2. 口臭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AQ3. 歯矯正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AQ0. 他	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
AR. 精神	12	66	78	0	20	20	0	0	0	98
AR1. 不眠	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
AR2. 不安	0	39	39	0	19	19	0	0	0	58
AR3. 抑鬱	3	2	5	0	0	0	0	0	0	5
AR4. 精神症状	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AR5. 自殺願望	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
AR0. 他	8	22	30	0	1	1	0	0	0	31
AS. 禁煙相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AS1. 初回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AS2. 再診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AT. その他	10	12	22	0	3	3	0	0	0	25

健診関連・産業保健	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
AU. 健診関連	138	275	413	0	18	18	0	1	1	432
AU1. 健診事後措置	138	166	304	0	14	14	0	0	0	318
AU2. 個別健康診断	0	43	43	0	0	0	0	0	0	43
AU3. 海外留学前健康相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AU0. 他	0	66	66	0	4	4	0	1	1	71
AV. 産業保健	0	0	0	3	22	25	0	0	0	25
AV1. 産業医面談	0	0	0	3	14	17	0	0	0	17
AV2. 保健指導	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2
AV0. 他	0	0	0	0	6	6	0	0	0	6

機器・設備	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
AW. 身長	98	139	237	2	4	6	0	0	0	243
AX. 体重	95	145	240	2	5	7	0	0	0	247
AY. 血圧	61	222	283	220	141	361	0	0	0	644
AZ. 体温	48	51	99	8	12	20	1	0	1	120
BA. 視力	2	19	21	0	5	5	0	0	0	26
BB. 色覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BC. 握力	109	20	129	14	0	14	1	0	1	144
BD. 爪切	0	2	2	2	3	5	0	0	0	7
BE. 貧血	6	2	8	4	2	6	0	0	0	14
BF. 尿検査	12	25	37	3	8	11	0	0	0	48
BG. 血糖	0	5	5	0	3	3	0	0	0	8
BH. 検眼鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BI. 検耳鏡	1	2	3	0	0	0	0	0	0	3
BJ. 体組成計	112	47	159	4	1	5	1	0	1	165
BK. 心電図	10	35	45	0	0	0	0	0	0	45
BL. 安静十二誘導	10	31	41	0	0	0	0	0	0	41
BM. 三分間	4	10	14	0	0	0	0	0	0	14
BN. 心拍変動解析	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
BO. 他の心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BP. 超音波画像診断	11	14	25	0	0	0	0	0	0	25
BQ. 心臓	7	7	14	0	0	0	0	0	0	14
BR. 腹部	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
BS. 頸動脈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BT. 甲状腺	2	5	7	0	0	0	0	0	0	7
BU. 他の部位超音波	1	2	3	0	0	0	0	0	0	3
BV. アルコールパッチテスト	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
BW. リラクゼーションルーム	2	79	81	0	44	44	0	0	0	125
BX. 他の機器・設備	1	3	4	0	2	2	0	1	1	7

処置	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
BY. ベッド安静	31	29	60	6	30	36	0	0	0	96
BZ. 経口補水	1	9	10	1	2	3	0	0	0	13
CA. 冷却	14	13	27	3	1	4	0	0	0	31
CB. 流水	3	1	4	1	0	1	0	0	0	5
CC. 氷嚢	14	0	14	3	0	3	0	0	0	17
CD. 加温	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
CE. 電気行火	0	13	13	0	24	24	0	0	0	37
CF. 固定	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
CG. 洗浄	15	17	32	9	2	11	0	0	0	43
CH. 絆創膏	31	30	61	15	11	26	1	0	1	88
CI. 軟膏	1	7	8	5	2	7	0	0	0	15
CJ. 湿布	13	18	31	5	2	7	0	0	0	38
CK. 包帯・ガーゼ	1	8	9	2	0	2	0	0	0	11
CL. 点眼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CM. 生理用品	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5
CN. 一次救命処置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CO. 心臓マッサージ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CP. A E D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CQ. 他の処置	60	76	136	0	1	1	0	0	0	137
CR. 投薬	13	30	43	4	8	12	0	0	0	55
CS. 解熱鎮痛	0	4	4	2	1	3	0	0	0	7
CT. 消化器	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5
CU. 呼吸器	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
CV. 抗菌	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
CW. 精神	9	17	26	2	4	6	0	0	0	32
CX. 漢方	2	5	7	0	3	3	0	0	0	10
CY. ニコチンパッチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CZ. 他の薬	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2

領域区分	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
DB. 内科	17	54	71	0	5	5	0	0	0	76
DC01. 一般	3	10	13	0	3	3	0	0	0	16
DC02. 消化器	0	5	5	0	1	1	0	0	0	6
DC03. 循環器	13	24	37	0	0	0	0	0	0	37
DC04. 呼吸器	0	2	2	0	1	1	0	0	0	3
DC05. 血液	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
DC06. 神経	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
DC07. 腎臓	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
DC08. 肝臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DC09. 糖尿病	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
DC10. 内分泌代謝	1	7	8	0	0	0	0	0	0	8
DC11. 膠原病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DC12. アレルギー	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
DC13. 感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DC14. 禁煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DC00. 他の内科	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1

DD. 外科	0	6	6	0	0	0	0	0	0	6
DE. 整形外科	1	8	9	1	0	1	0	0	0	10
DF. 産婦人科	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
DG. 泌尿器科	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2
DH. 皮膚科	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5
DI. 耳鼻科	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3
DJ. 眼科	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2
DK. 歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DL. 脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DM. 形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DN. 精神科	0	3	3	1	0	1	0	0	0	4
DO. 他の科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

貸出	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
DP. 血圧計	1	5	6	0	0	0	0	0	0	6
DQ. 体温計	1	0	1	0	4	4	0	0	0	5
DR. 松葉杖	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2
DS. 救急靴	0	0	0	2	10	12	0	0	0	12
DT. 視聴教材	0	1	1	0	1	1	0	0	0	2
DU. あっばくん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV. 他の貸出	5	4	9	6	9	15	0	0	0	24

事務手続・文書	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
DW. 事務手続	22	74	96	0	0	0	0	9	9	105
DW1. 学研災	22	72	94	0	0	0	0	9	9	103
DW0. 他の事務手続	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
DX. 文書	11	20	31	0	8	8	0	0	0	39
DX1. 紹介状	3	6	9	0	0	0	0	0	0	9
DX2. 診断書	8	3	11	0	0	0	0	0	0	11
DX3. 証明書	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5
DX0. 他の文書	0	6	6	0	8	8	0	0	0	14
DY. 英文	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1

経過・転帰・指示	学生			職員			その他			総計
	大津	彦根	計	大津	彦根	計	大津	彦根	計	
DZ. 経過	620	1799	2419	426	538	964	12	91	103	3486
DZ1. 軽快	22	17	39	7	4	11	0	0	0	50
DZ2. 不変	597	1782	2379	419	534	953	12	91	103	3435
DZ3. 悪化	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
EA. 転帰	1153	1799	2952	480	538	1018	30	91	121	4091
EA1. 退出	1144	1782	2926	477	526	1003	30	91	121	4050
EA2. 帰宅	7	17	24	3	12	15	0	0	0	39
EA3. 救急搬送	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2
EB. 指示	15	122	137	2	10	12	0	4	4	153
EB1. 後日診察	1	22	23	0	1	1	0	0	0	24
EB2. 医療機関受診	9	56	65	2	5	7	0	0	0	72
EB2a. 当日受診	8	32	40	2	2	4	0	0	0	44
EB2b. 後日受診	1	21	22	0	3	3	0	0	0	25
EB3. カウンセリング	5	44	49	0	4	4	0	4	4	57
EB3a. 当日カウンセリング	1	6	7	0	1	1	0	0	0	8
EB3b. 後日カウンセリング	4	38	42	0	3	3	0	4	4	49

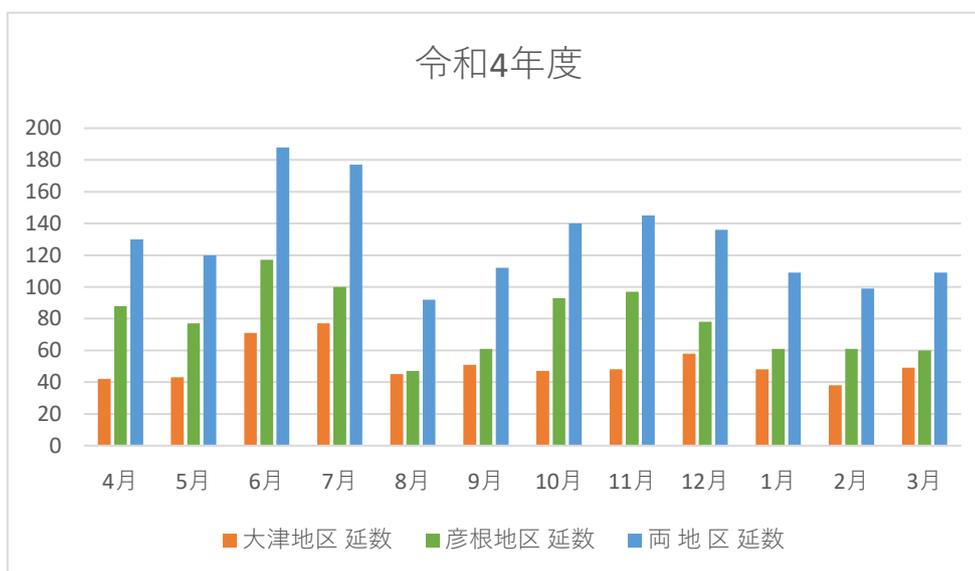
平均滞在時間（分）	27分	19分	22分	10分	11分	10分	41分	09分	17分	19分
-----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

2-2. カウンセリング利用状況

令和4年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大津地区	実数	15	25	35	36	27	31	29	28	31	32	27	25	341
	延数	42	43	71	77	45	51	47	48	58	48	38	49	617
彦根地区	実数	44	38	50	41	28	32	39	39	39	29	28	31	438
	延数	88	77	117	100	47	61	93	97	78	61	61	60	940
両地区	実数	59	63	85	77	55	63	68	67	70	61	55	56	779
	延数	130	120	188	177	92	112	140	145	136	109	99	109	1,557

(年間の実人数 大津102人 ・ 彦根132人)



3. 彦根、大津両キャンパスにおける精神保健相談

概況

学生・職員への精神保健相談、および精神療法の機会を提供するために、精神科医常勤1名、臨床心理士常勤1名（特任・障がい学生支援担当兼務）、臨床心理士非常勤3名があたっている。令和4年度（2022年）はCovid-19パンデミックに対応したリモート方式と対面のハイブリッド・スタイルで面接を継続した。年間延べ1500件以上の事例に対応し、件数はパンデミック前と同等であった（2019年約1500名）。こうした数字は、相談員の献身的努力に加えて、関係スタッフ、および学内関係機関の協力の賜物であり、あらためて感謝の意を表したい。また、遠隔システムは効率よく稼働しており、利用者側の利便性が増していることも数字に反映されている。従来からの新生入生に対してこころの健康度をチェックする自己記入式アンケートは、オンライン方式で実施しており、配慮が必要なケースや希望者には個別面接によるフォローアップを行うほか、慢性的な不適応状態、不登校や留年・休学者に対しての多面的なアプローチによる呼びかけを継続している。近年特に、外部専門機関で継続的支援を受けてきた神経発達障害を抱えるケースは一定数あり、障がい学生支援室と協働して、安心して大学で教育を受けることができる機会を確保するための支援を行っている。こうした事例に対して、大学の専門性の高い支援体制に対する期待は大きく、また大学教育の高度・多様化に伴って、個々の学生が抱える悩みは深まっている。より一層の専門的知識・技能を高めるために研修会等を活用し、個別的な支援を進めることが重要であると考えられる。

最近の相談の傾向

Covid-19パンデミックは「終わらなきポストコロナ」の様相を呈して遷延しており、これによる直接間接の心的ストレスの増加は件数の増加傾向に一部反映されていると考えられる。例えば必ずしもCovidに直接起因するものでない、大学生および日常生活全般のストレスに反応した抑うつ、不安障害は増加している印象である。比較的重症統合失調症、双極性障害は漸減傾向であるが、一部で急性精神病性反応等がみられ、他方で神経発達障害のケース（自閉スペクトラム症、注意欠陥・多動性障害など）は漸増傾向にある。多くの学生はリモート・ハイブリット授業などのスタイルに適応している印象があるが、いわゆる引きこもりの適応不全に陥るケースもあり、個々のニーズに応じて大学への適応を高めるための環境調整を進め、また各学部とも緊密に連携を図ることが重要である。就労支援に関しては、Web上の面接やインターンシップが一般化しており、特に様々な障害・困難を抱えながら就職活動を行うケースでのカウンセリング的な援助を一層拡充させることが必要である。多彩な背景の留学生の相談や、ジェンダーについての課題を抱えた学生も一定数あり、少数ではあるがこうした相談のニーズに応えることは重要である。

今後の問題・展望

2022年におけるパンデミックの状況は、オミクロン株が主流株となって以降一変した。結果的に、「コロナの終わりは幻想」と言われるほどの死者数の増加を私たちの社会は許容したことになる。1日あたり500人に迫ろうという大災害レベルの死者数は、しかしわたしたちの社会への心的ダメージとしては奇妙なほどにその影響を実感し難いところがあったように思われる。前年にも指

摘したとおり、いまだにその心的なトラウマの全貌は把握し難く、その意味でわたしたちの社会は「何を喪失したのか」という問いに対して明確な答えを持ちえないまま、「日常を取り戻すこと」を拙速に実現しようとしている。

確かに 20 歳前後の若者が Covid で命を落とすリスクは、交通事故で命を落とすリスクよりも低い程度である。2022 年未年始にかけて 80 代以上の高齢者のおよそ 1000 人に一人が命を落としたことに比べれば、そのリスクは冷酷なほどに世代格差を示しており、その意味ではキャンパスにおいて「ポスト・コロナ」という言葉が流布しても不思議はないかもしれない（社会において「ポスト・コロナ」を語ることは単に分断を煽るだけであるように思われる）。しかし、おそらくパンデミック以前から存在した社会的な不平等を反映して、Covid による心的なストレスの重圧は社会的弱者により強く現れており、若年層女性の自殺者の増加というデータに加えて、最近の大学生の自殺者数の増加といった数字が示すところは、メンタルヘルス問題の悪化が私たちの社会の成り立ちを静かに侵食しているという事実であると思われる。

超過死亡者数の著しい増加は予想通り 2022 年に現実のものとなった。デルタ株制圧に対して奇跡的な成果を上げたワクチンは、オミクロン株に対して完全にその感染防御能を失ったことは感染者数データによって誰の目にも明らかになったところである。わたしたちは 2022 年を通じて、ほぼ 5 か月ごとに感染の波を経験し、弱毒化し、発症前から感染能を有するという、むしろ厄介な性質のオミクロン株に蹂躪され続けた。さらに悪いことに、若年層でのワクチンによる副作用は心筋炎のリスクの高さだけをとってみても、ワクチンのベネフィットを上回ることが示された。2022 年冬の追加接種は 30 代以下では害の方が大きかったということになり、ワクチン一辺倒の対策は大学キャンパスにおいては完全に無力化された。

確かに 20 代の大学生にとって、現在主流のオミクロン株によって ICU 入院が必要なほどの重症化リスクは数十万分の 1 ほどの低さと見積もられる。しかし long Covid と呼ばれる慢性化・遷延する後遺症の発症が問題となりつつあり、10%程度とも言われるそのリスクについての知見は現時点では当然ながら全く欠如している。スペイン風邪つまりインフルエンザ H5N1 のパンデミック後には、うつ病等の精神疾患の全世界的な増加が記録されたことは忘れられるべきではなく、今後も変わらず、メンタルヘルス対策の基礎は科学的知見に基づく基本的な防疫体制の確立であるべきだろう。ワクチンの合理的運用に加えて、迅速な検査と十分な隔離期間、時宜を得た行動制限、そしてマスクの使用といった方策を組み合わせることが重要であり、一度でも感染回数を減らすことがメンタルヘルスに関してもリスクを下げる確実な道である。

滋賀大学保健管理センター教授
久保田泰考

4. 保健管理センター主催ワークショップ

万年カレンダー制作

大津 6/27,28,29,30,7/1

彦根 6/27,28,29,30,7/1

2022 レクリエーション企画

万年カレンダーを作ってみませんか?

万年カレンダーは、月日と曜日の数字と文字が並べられた4つのリネン紙を組み合わせて、一日一頁を綴るカレンダーです。図書館の案内で集めた趣向の異なる紙を使って、万年カレンダーを作ってみよう。初めての人も、おひとりでも、お友達でも、気軽に参加してください。

日時：6月27(月)～7月1日(金)
10:00～16:00(要予約)

場所：保健管理センター分室 ロビー

★入室前の手指消毒とマスク装着にご協力ください。
★3冊を完結ため、入れ替え期です。1冊最大4名まで、1回50分間です。
★予約制としますので保健管理センター分室まで電話でご予約ください。
★参加費は無料です。
★材料に限りがあるため、作品はお1人様につき1点までとします。
★参加中の私語は最小限をお願いします。
以上、ご協力をお願いします。

保健管理センター分室 TEL:077-537-7709

第8回 万年カレンダーを作ろう

万年カレンダーとは月日と曜日の数字と文字が並べられた4つのリネン紙を組み合わせて、一日一頁を綴るカレンダーです。図書館の案内で集めた趣向の異なる紙を使って、万年カレンダーを作ってみよう！初めての人も、おひとりでも、お友達でも、気軽に参加してください。新年度が始まって2か月、ちょっとゆっくりとした時間を過ごしてみませんか？

日時：6月27日(月)～7月1日(金)
10:30～15:30

場所：保健管理センター 1階ホール

★入室前の手指消毒とマスク装着にご協力ください。
★予約制としますので保健管理センター分室まで電話でご予約ください。
★参加費は無料です。
★材料に限りがあるため、作品はお1人様につき1点までとします。
★参加中の私語は最小限をお願いします。
以上、ご協力をお願いします。

保健管理センター分室 TEL:0749-27-1024 Maishake@biwako-shiga-u.ac.jp

クリスマスリース制作

大津 12/5,6,7,8,9

彦根 12/5,6,7,8,9

レクリエーション企画

クリスマスリース作り

図書館の案内で集めた植物の材料を使って、クリスマスリースを楽しみたいと思います。初めての人も！お一人でも！気軽に参加してください。

日時：12月5日(月)～9日(金) 10:00～16:00

場所：保健管理センター分室 ロビー

★入室前の手指消毒とマスク装着にご協力ください。
★3冊を完結ため、入れ替え期です。1冊最大3名まで、1回50分間です。
★予約制としますので保健管理センター分室まで電話でご予約ください。
★参加費は無料です。趣向の異なる紙を使ってください。
★材料に限りがあるため、作品はお1人様につき1点までとします。
★参加中の私語は最小限をお願いします。
以上、ご協力をお願いします。

保健管理センター分室 TEL:077-537-7709

クリスマスリース作り

～クリスマスリースを作ってお部屋に飾ってみませんか～

図書館の案内で集めた植物の材料を使って、クリスマスリースを楽しみたいと思います。初めての人も！お一人でも！気軽に参加してください。

日時：12月5日(月)～9日(金) 10:00～16:00

場所：保健管理センターロビー

★入室前の手指消毒とマスク装着にご協力ください。
★参加費は無料です。趣向の異なる紙を使ってください。
★材料に限りがあるため、作品はお1人様につき1点までとします。
★参加中の私語は最小限をお願いします。
★予約優先です。下のQRコードから予約してください。
1件60分/最大4名までとします。グループ(最大5名)で参加ご希望の場合は保健管理センターまでお問い合わせください。
以上、ご協力をお願いします。

保健管理センター TEL:(0749)-27-1024
hoken@biwako-shiga-u.ac.jp

II. 学生の健康診断等

1. 学生の定期健康診断

1-1. 実施項目と対象者

定期健康診断	新入生 編入生	2, 3, 4回生
身長・体重・BMI	○	○
血 圧	○	○
視 力	○*	○*
胸部デジタルX線撮影	○	△
心 電 図	○	▲
検 尿 (早朝尿)	○	○
看護師による問診	○	○
医師による内科検診	○	○*

△印は、希望者及び問診で必要とされた者

▲印は、経過観察者

※印は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため省略

令和4年度学生定期健康診断日程

彦根地区 (経済・データサイエンス)

場所：校舎棟2階

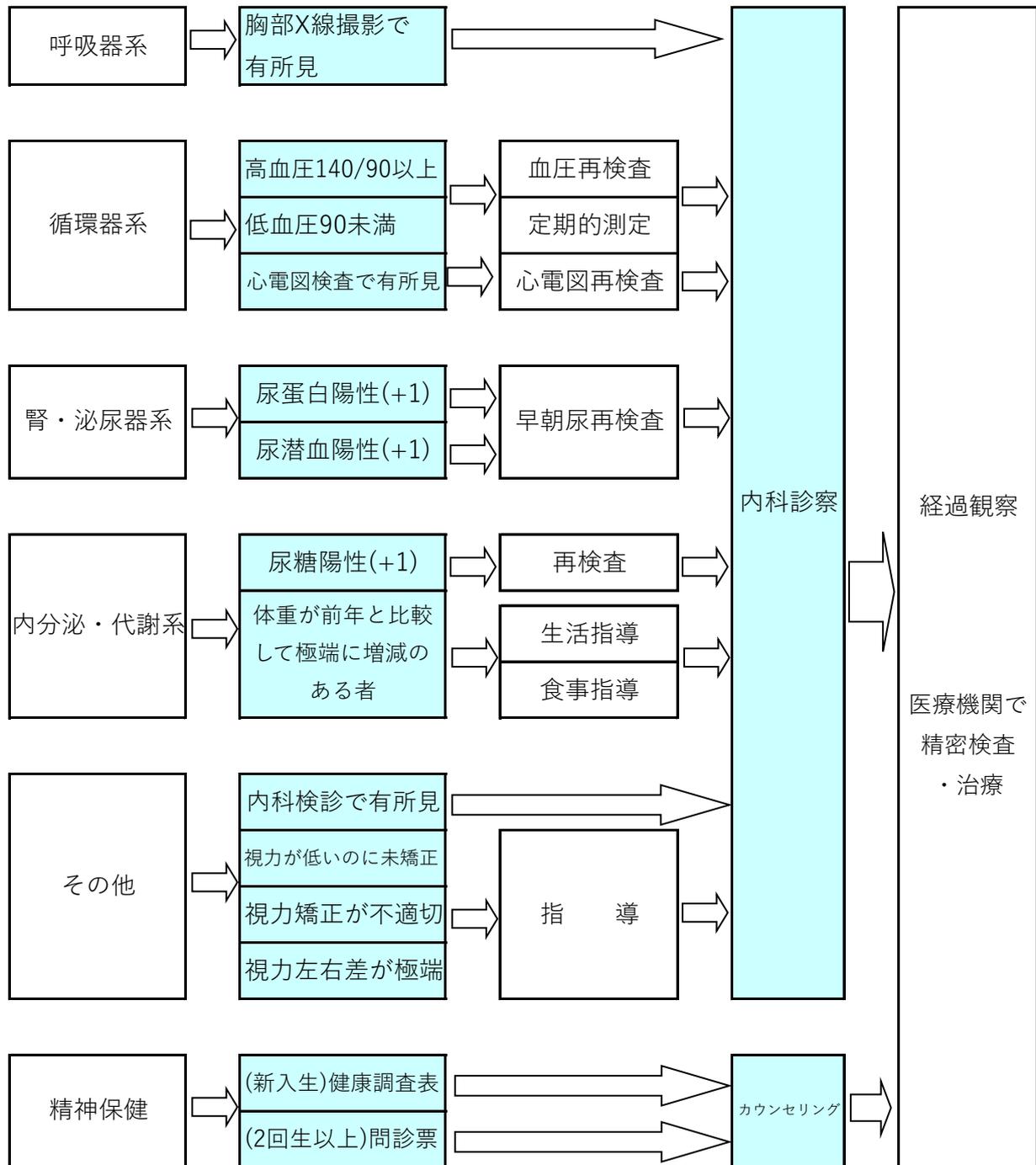
実施月日	曜日	受付時間	対象者
3月30日	水	9:00~11:00	学部4回生・大学院IIの女子
		12:30~16:30	学部4回生・大学院IIの男子
3月31日	木	9:00~11:00	学部3回生の女子
		12:30~16:30	学部3回生の男子
4月1日	金	9:00~11:00	新入生・編入生女子 (学部・大学院)
		12:30~16:30	新入生・編入生男子 (学部・大学院)
4月2日	土	9:00~11:00	新入生・編入生女子 (学部・大学院)
		12:30~16:30	新入生・編入生男子 (学部・大学院)
4月4日	月	9:00~11:00	学部2回生の女子
		12:30~15:30	学部2回生の男子

石山地区（教育）

場所：講義棟2階

実施月日	曜日	受付時間	対象者
3月30日	水	9:00~12:00	2回生・院II女子
		13:30~15:30	2回生・院II男子
3月31日	木	9:00~12:00	4回生の女子
		13:30~15:30	4回生の男子
4月1日	金	9:00~12:00	新入生女子(学部・大学院・専攻科)
		13:30~15:30	新入生男子(学部・大学院・専攻科)
4月4日	月	9:00~12:00	3回生の女子
		13:30~15:30	3回生の男子

1-2. 学生の健康診断フォロー体制



1-3. 健康診断受診状況

1-3-1. 学部・大学院・専攻科
令和4年度

地区		彦根地区																											
学部		DS(データサイエンス)学										経済学																	
回生	性別	1		2		3		4		学部小計		大学院		DS合計		1		2		3		4		学部小計		大学院		経済合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
在籍者数		104		99		103		129		435		102		537		471		455		474		636		2,036		63		2,099	
対象者数※1		104		99		101		119		423		99		522		471		452		468		570		1,961		62		2,023	
血圧測定	受検者数	87	17	74	25	82	21	105	24	348	87	92	10	440	97	318	153	303	152	327	147	446	190	1394	642	35	28	1,429	670
	受検率	100.0%	100.0%	74.3%	92.0%	82.7%	75.0%	66.3%	95.2%	80.6%	90.4%	67.4%	90.0%	77.9%	90.3%	#####	#####	65.4%	78.8%	66.8%	83.6%	67.5%	80.3%	74.6%	85.6%	85.7%	92.6%	74.9%	85.8%
尿検査	受検者数	104		77		82		85		348		69		417		463		304		324		432		1,523		55		1,578	
	受検率	100.0%	100.0%	77.8%		81.2%		71.4%		82.3%		69.7%		79.9%		98.3%		67.3%		69.2%		75.8%		77.7%		88.7%		78.0%	
X線撮影※2	受検者数	87	17	52	20	59	14	65	20	263	71	60	9	323	80	317	152	185	107	192	101	267	138	961	498	27	25	988	523
	受検率	100.0%	100.0%	70.3%	80.0%	72.8%	70.0%	66.3%	95.2%	77.4%	85.5%	67.4%	90.0%	75.3%	86.0%	99.7%	99.3%	61.5%	70.9%	59.6%	69.2%	67.3%	79.8%	71.8%	79.9%	77.1%	92.6%	72.0%	80.5%

地区		大津地区										総計		学部合計		院・専攻科合計					
学部		教育学																			
回生	性別	1		2		3		4		学部小計		大学院・専攻科		教育合計							
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
在籍者数		239		242		232		266		979		69		1,048		3,684		3,450		234	
対象者数※1		239		242		232		256		969		66		1,035		3,580		3,353		227	
血圧測定	受検者数	111	128	99	139	95	134	100	139	405	540	25	24	430	564	1,792	1,206	1,677	1,148	115	58
	受検率	100.0%	100.0%	97.1%	99.3%	97.9%	99.3%	90.9%	95.2%	96.4%	98.4%	75.8%	72.7%	94.9%	96.9%	79.5%	91.0%	79.9%	91.5%	73.2%	82.9%
尿検査	受検者数	111	128	99	138	95	131	100	139	405	536	25	24	430	560	1,821	1,164	1,706	1,106	115	58
	受検率	100.0%	100.0%	97.1%	98.6%	97.9%	97.0%	90.9%	95.2%	96.4%	97.6%	75.8%	72.7%	94.9%	96.2%	80.8%	87.8%	81.3%	88.1%	73.2%	82.9%
X線撮影※2	受検者数	111	128	99	139	95	134	100	138	405	539	25	23	430	562	1,741	1,165	1,629	1,108	112	57
	受検率	100.0%	100.0%	97.1%	99.3%	97.9%	99.3%	90.9%	94.5%	96.4%	98.2%	75.8%	69.7%	94.9%	96.6%	77.2%	87.9%	77.6%	88.3%	71.3%	81.4%

※1 対象者数は在籍者数から休学者を除いた人数(休学中でも受検した者は含む)
 ※2 胸部X線撮影は1回生を対象 その他の回生は希望者
 ※3 受検率は、対象者数で算出
 ※4 血圧測定を以って、健康診断受診とみなしている



1-3-2. 非正規留学生・連合大学院

令和4年度

		彦根地区			大津地区			合計
		DS 非正規留学生 (研究生)	経済学部 非正規留学生 (研究生)	小計	教育学部 非正規留学生 (研究生)	連合大学院	小計	
在籍者数			24	24	2	15	17	41
対象者数			24	24	2	15	17	41
血压測定	受検者数		18	18	2	1	3	21
尿検査	受検者数		18	18	2	1	3	21
X線撮影	受検者数		18	18	2	1	3	21

1-4. 検査別の結果

1-4-1-1.内科検診

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で1回生・編入生にのみ内科診察を実施した

令和4年度

地区別	学部	回生	性別	受検者数	所見者数	所見者の領域別							要呼出者数	管理区分			医療機関紹介後 未受診	未了件数	
						呼吸器系	循環器系	皮膚・皮下組織	神経系・感覚器	内分泌代謝	泌尿器系	婦人科系		血液系	その他	管理不要			経過観察
大津地区	教育学部	1	男	111	2		2						2			2			
			女	128	6		3			3				6	5	1			
		2	男																
			女																
		3	男																
			女																
		4	男																
			女																
	教育学研究科 ・専攻科	男	20																
		女	15																
小計	男	131	2		2							2			2				
	女	143	6		3			3				6	5	1					
彦根地区	DS学部	1	男	87	2		1		1				2	1				1	
			女	17															
		2	男																
			女																
		3	男																
			女																
		4	男																
			女																
	DS研究科	男	41																
		女	5																
	小計	男	128	2		1			1				2	1				1	
		女	22																
	経済学部	1	男	318	5		2		3				5	2	2			1	
			女	153	3		1		1			1	3	3					
		2	男	2															
			女	1															
		3	男	17	1		1						1		1				
			女	12															
4		男	1																
		女																	
経済学研究科	男	16	2		1	1					1	1		1					
	女	15	1				1				1	1							
小計	男	354	8		3	2		3			7	3	3	1			1		
	女	181	4		1			2			4	4							
合計	男	613	12		6	2		4			11	4	3	3			2		
	女	346	10		4			5			10	9	1						

注) 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
管理区分の経過観察は自己管理と保健管理センター管理を含む

1-4-1-2. 病気

※申告された身体疾患

令和4年度

地区別	学 部	回 生	性 別	受 検 者 数	申 告 者 数	申告区分			要 呼 出 者 数	事 後 措 置 者 数	事後措置				管理区分			未 了 事 後 処 置 件 数
						未 管 理 ・ 不 明	自 己 管 理	医 療 管 理			状 態 確 認	医 師 診 察	検 査	医 療 機 関 紹 介 ・ 受 診 勧 奨	管 理 不 要	自 己 管 理	医 療 管 理	
大 津 地 区	教育学部	1	男	111	10		1	9	1	1	1				1	9		
			女	128	11		2	9	3	3	3				2	9		
		2	男	99	12			12	1	1	1						12	
			女	139	28		6	22	2	2	2				6	22		
		3	男	95	15			15	1	1	1						15	
			女	134	16		2	14							2	14		
		4	男	100	10		2	8							2	8		
			女	139	15			15	2	2	2					15		
	教育学研究科 ・専攻科	男	25															
		女	24	11		1	10	1	1	1					1	10		
小 計	男	430	47		3	44	3	3	3					3	44			
	女	564	81		11	70	8	8	8					11	70			
彦 根 地 区	DS学部	1	男	87	18	1	1	16	5	3	3		1		1	17		
			女	17														
		2	男	55	6			6									6	
			女	23														
		3	男	67	11		1	10								1	10	
			女	15														
		4	男	65	4		1	3								1	3	
			女	20	3		1	2								1	2	
	DS研究科	男	60	4		2	2								2	2		
		女	9	3		2	1								2	1		
小 計	男	334	43	1	5	37	5	3	3			1		5	38			
	女	84	6		3	3								3	3			
経 済 学 部	1	男	318	38		3	35	13	12	12	4	3	1		3	35	1	
		女	153	19	2	1	16	4	4	4					2	17		
	2	男	197	9			9	2	2	2						9		
		女	119	9		1	8	1	1	1					1	8		
	3	男	215	15		3	12	2	2	2					3	12		
		女	122	11		5	6								5	6		
	4	男	268	15	1	4	10	1							4	10	1	
		女	139	5		2	3								2	3		
経済学研究科	男	30	5			5	1								5	1		
	女	25	1			1									1			
小 計	男	1,028	82	1	10	71	19	16	16	4	3	1		10	71	3		
	女	558	45	2	9	34	5	5	5					10	35			
合 計	男	1,792	172	2	18	152	27	22	22	4	3	2		18	153	3		
	女	1,206	132	2	23	107	13	13	13					24	108			

注) 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
管理区分の自己管理は保健管理センター管理を含む

1-4-1-3. 症状

令和4年度

地区別	学部	回生	性別	回答者数	所見者数	所見者の症状別件数（延べ数）																
						胸部症状	体重の急変動	食欲の低下	嘔気・胸やけ	みぞおちの疼痛	便秘・下痢	熱がある	咳・痰の持続	睡眠の不满がある	易疲労感	眩暈・立ち眩み	顔や足が浮腫む	関節の腫脹・疼痛	頭痛・肩こり	皮膚の発疹	聞こえにくさ	耳鳴り・
大津地区	教育学部	1	男	111	32	2	3	0	1	1	9	0	0	4	5	7	4	1	0	16	4	5
			女	128	41	1	0	1	1	13	0	0	5	10	18	4	4	6	9	8	5	
		2	男	100	27	0	2	0	0	1	3	0	1	3	6	8	1	2	3	4	1	8
			女	140	57	3	2	2	3	0	13	0	0	2	13	18	6	2	11	7	8	13
		3	男	95	28	3	1	1	0	0	3	0	0	4	5	3	1	2	1	6	1	8
			女	134	49	4	1	2	2	1	4	1	1	9	11	28	9	2	11	7	4	15
		4	男	106	26	3	1	2	3	0	3	0	1	5	8	4	0	1	4	6	5	9
			女	146	54	4	2	5	6	3	13	0	0	13	17	19	11	2	8	13	10	26
	教育学研究科・専攻科	男	25	7	1	1	0	0	0	0	0	1	5	2	1	0	0	0	0	2	3	
		女	28	16	1	2	0	0	0	2	0	1	3	9	7	5	2	3	6	3	5	
小計	男	437	120	9	8	3	4	2	18	0	3	21	26	23	6	6	8	32	13	33		
	女	576	217	13	7	10	12	5	45	1	2	32	60	90	35	12	39	42	33	64		
彦根地区	DS学部	1	男	87	30	2	3	3	0	0	5	0	1	8	12	6	1	2	1	11	2	5
			女	17	7	1	0	0	2	0	3	0	0	0	2	4	0	0	0	0	1	1
		2	男	65	20	1	0	0	1	0	3	0	0	7	7	7	0	1	0	2	1	7
			女	25	11	0	0	0	0	0	1	0	2	5	4	4	2	0	1	2	1	6
		3	男	77	31	4	2	0	0	0	4	0	1	6	3	4	0	0	1	8	3	8
			女	18	5	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	1
		4	男	78	34	2	0	4	1	2	5	0	1	10	9	6	0	1	1	6	4	12
			女	21	9	2	0	0	0	0	2	0	0	2	2	3	0	0	0	3	1	3
	DS研究科	男	69	22	2	4	3	1	0	1	0	1	9	7	5	0	0	2	2	1	8	
		女	8	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	2	
	小計	男	376	137	11	9	10	3	2	18	0	4	40	38	28	1	4	5	29	11	40	
		女	89	36	3	0	2	2	0	6	0	2	9	9	14	2	0	3	6	6	13	
	経済学部	1	男	317	80	7	5	10	3	2	13	0	6	12	15	26	3	1	7	24	12	10
			女	153	55	5	1	2	2	1	16	0	1	4	13	18	7	1	11	13	7	14
		2	男	243	63	3	6	7	4	1	8	0	2	16	11	11	2	1	3	12	6	17
			女	135	52	1	5	3	3	1	8	2	1	8	13	15	8	3	4	15	8	19
		3	男	255	68	4	3	5	2	1	8	0	0	22	20	12	1	0	3	12	5	22
女			134	55	6	3	3	1	1	9	0	1	12	12	19	4	2	6	8	3	15	
4		男	290	79	6	5	5	6	1	7	1	3	23	19	17	2	2	4	13	7	27	
		女	146	64	5	5	7	3	2	11	0	1	15	19	21	11	4	12	14	10	20	
経済学研究科	男	27	7	1	0	0	2	1	2	0	1	4	4	1	2	1	0	1	3	2		
	女	24	9	1	2	2	2	0	1	1	1	3	4	0	0	2	2	0	0	1		
小計	男	1132	297	21	19	27	17	6	38	1	12	77	69	67	10	5	17	62	33	78		
	女	592	235	18	16	17	11	5	45	3	5	42	61	73	30	12	35	50	28	69		
合計	男	1945	554	41	36	40	24	10	74	1	19	138	133	118	17	15	30	123	57	151		
	女	1257	488	34	23	29	25	10	96	4	9	83	130	177	67	24	77	98	67	146		

1-4-2. 胸部X線撮影

令和4年度

地区別	学 部	回 生	性 別	受検者数	有所見者数	有所見率%	精検者数	管 理 区 分			医療機関紹介後 未受診	未了件数
								管理不要	経過観察	医療管理		
大 津 地 区	教育学部	1	男	111								
			女	128								
		2	男	99								
			女	139								
		3	男	95								
			女	134								
		4	男	100								
			女	138								
	教育学研究科 ・専攻科	男	25									
		女	23									
小 計	男	430										
	女	562										
彦 根 地 区	DS学部	1	男	87								
			女	17								
		2	男	52								
			女	20								
		3	男	59								
			女	14								
		4	男	65								
			女	20								
	DS研究科	男	60									
		女	9									
	小 計	男	323									
		女	80									
	経 済 学 部	1	男	317	2	0.6%	1	1				1
			女	152								
		2	男	185								
			女	107	1	0.9%				1		
3		男	192									
		女	101									
4		男	267	1	0.4%	1	1					
		女	138									
経済学研究科	男	26	1	3.8%							1	
	女	24										
小 計	男	987	4	0.4%	2	2					2	
	女	522	1	0.2%				1				
合 計	男	1,740	4	0.2%	2	2					2	
	女	1,164	1	0.1%				1				

注) 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
管理区分の経過観察は自己管理と保健管理センター管理を含む

1-4-3. 血圧検査

令和4年度

地区別	学部	回生	性別	受検者数	1回目測定		2回目測定		後日再検査		管理区分			医療機関紹介後未受診	未了件数	
					有所見者	有所見率	所見者数	有所見率	後日要呼出者数	再検実施者数	管理不要	経過観察	医療管理			
大津地区	教育	1	男	111	41	36.9%	14	12.6%	14	7	7				7	
			女	128	7	5.5%	3	2.3%	3	3	3					
		2	男	99	14	14.1%	4	4.0%	4	3	3				1	
			女	139												
		3	男	95	15	15.8%	9	9.5%	9	7	6	1			2	
			女	134	7	5.2%										
		4	男	100	7	7.0%	4	4.0%	4	2	2				2	
			女	139	1	0.7%										
	教育学研究科・専攻科	男	25	6	24.0%	3	12.0%	3	2	2				1		
		女	24	1	4.2%	1	4.2%	1	1			1				
小計	男	430	83	19.3%	34	7.9%	34	21	20	1			13			
	女	564	16	2.8%	4	0.7%	4	4	3		1					
彦根地区	DS学部	1	男	87	37	42.5%	17	19.5%	17	8	7	1			9	
			女	17	4	23.5%	4	23.5%	4	2	2				2	
		2	男	55	13	23.6%	5	9.1%	5	3	3				2	
			女	23	1	4.3%										
		3	男	67	28	41.8%	14	20.9%	14	12	9	3			2	
			女	15	1	6.7%										
		4	男	65	16	24.6%	8	12.3%	8	7	7				1	
			女	20	1	5.0%										
	DS研究科	男	60	18	30.0%	8	13.3%	7	6	3	4			1		
		女	9	1	11.1%											
	小計	男	334	112	33.5%	52	15.6%	51	36	29	8			15		
		女	84	8	9.5%	4	4.8%	4	2	2				2		
	経済	経済	1	男	318	108	34.0%	45	14.2%	45	17	15	2			28
				女	153	12	7.8%	3	2.0%	3	2	2			1	
2			男	197	42	21.3%	12	6.1%	12	7	4	3			5	
			女	119	10	8.4%	2	1.7%	2	1	1			1		
3			男	215	72	33.5%	23	10.7%	23	16	13	2	1		7	
			女	122	6	4.9%	2	1.6%	2	2	2					
4			男	268	56	20.9%	30	11.2%	30	18	15	2	1		12	
			女	139	3	2.2%										
経済学研究科		男	30	10	33.3%	2	6.7%	2	1		1			1		
		女	25	4	16.0%	4	16.0%	4	4	1	2	1				
小計	男	1028	288	28.0%	112	10.9%	112	59	47	10	2		53			
	女	558	35	6.3%	11	2.0%	11	9	6	2	1		2			
合計	男	1792	483	27.0%	198	11.0%	197	116	96	19	2		81			
	女	1206	59	4.9%	19	1.6%	19	15	11	2	2		4			

注) 血圧有所見者とは最高血圧140以上又は最低血圧90以上の者
 1回目測定で有所見の場合、2回目の測定を実施
 2回目測定も有所見の場合、後日呼出をして再検査を実施
 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
 管理区分の経過観察は自己管理と保健管理センター管理を含む

1-4-4. 尿検査

令和4年度

地区別	学部	回数	性別	受検者数	一次検査陽性数			有所見件数	有所見者数	有所見率%	再検査実施件数	再検査実施者数	二次検査陽性数			管理区分			医療機関紹介後未受診	未了者件数	
					糖	蛋白	潜血						糖	蛋白	潜血	管理不要	経過観察	医療管理			
大津地区	教育学部	1	男	111		1		1	1	0.9%	1	1				1					
			女	128		1		1	1	0.8%	1	1				1					
		2	男	99			1		1	1.0%	1	1		1	1		1				
			女	138		2	2	4	4	2.9%	4	4				4					
	3	男	95																		
		女	131	1		4	5	5	3.8%	5	5	1		1	3	2					
	4	男	100	2	4	1	7	7	7.0%	7	7				7						
		女	139			4	4	4	2.9%	4	4				4						
	教育学研究科・専攻科	男	25																		
		女	24				1	1	1	4.2%								1			
小計	男	430	2	5	2	9	9	2.1%	9	9		1	1	8	1						
	女	560	1	3	11	15	15	2.7%	14	14	1		1	12	2	1					
彦根地区	DS学部	1	男	87		1		1	1	1.1%										1	
			女	17																	
		2	男	55		1		1	1	1.8%											1
			女	22																	
	3	男	67		2		2	2	3.0%	2	2		1		2						
		女	15																		
	4	男	65			1	1	1	1.5%											1	
		女	20			1	1	1	5.0%											1	
	DS研究科	男	60		1		1	1	1.7%	1	1				1						
		女	9																		
	小計	男	334		5	1	6	6	1.8%	3	3		1		3					3	
		女	83			1	1	1	1.2%											1	
	経済	1	男	318	3	1	2	6	6	1.9%	2	2			2		2			2	
			女	145		1	3	4	3	2.1%	1	1			1					2	
2		男	197	1	1	1	3	2	1.0%											2	
		女	107		4	4	8	8	7.5%	2	2			2		1			5		
3		男	214	2	2	3	7	6	2.8%	4	4			4		1			1		
		女	110			2	2	2	1.8%	2	2			2							
4		男	298	1	2	1	4	4	1.3%	4	4			4						2	
		女	134		2	5	7	6	4.5%	6	5			1	4						
経済学研究科	男	30	2	3	1	6	5	16.7%	3	3			3						2		
	女	25	1		2	3	3	12.0%	2	2			2						1		
小計	男	1,057	9	9	8	26	23	2.2%	13	13			13		3				7		
	女	521	1	7	16	24	22	4.2%	13	12			1	11		1			10		
合計	男	1,821	11	19	11	41	38	2.1%	25	25		2	1	24	1	3			10		
	女	1,164	2	10	28	40	38	3.3%	27	26	1		2	23	2	2			11		

注) 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
 管理区分の経過観察は自己管理と保健管理センター管理を含む

1-4-5. 心電図検査（新入生と内科診察時の指示者）

令和4年度

地区別	学部	回数 受検者数	有 所 見 者 数	有所見者の内訳						再 検 査 件 数	管理区分			医 療 機 関 紹 介 後 未 受 診	未 了 件 数
				上 室 性 期 外 収 縮	心 室 性 期 外 収 縮	W P W 症 候 群	房 室 ブ ロ ック	右 脚 ブ ロ ック	そ の 他		管 理 不 要	経 過 観 察	医 療 管 理		
大津地区	教育学部	新入生	239	19		2		7	10		12	6	1		
		その他													
	教育学研究科 ・専攻科	新入生	35	7					2	5		4	3		
		その他													
彦根地区	DS学部	新入生	104	10	1	1		1	7	6	6	3		1	
		その他													
	DS研究科	新入生	47	6					2	4	2	5	1		
		その他													
	経済学部	新入生	471	40	2		4		11	23	11	25	4	1	10
		その他	30	3						3		2			1
	経済学研究科	新入生	24	5		1			2	2	1	1	1	2	1
		その他													
合 計			903	84	3	2	6		23	50	17	4		13	

注) 管理区分には1次検査の結果で掲上した者を含む
管理区分の経過観察は自己管理と保健管理センター管理を含む

1-5. 事後措置件数と管理区分（全検査）

※1-4-1-3.症状を除く

令和4年度

地区別	学部	回生	受検者数	有所見者件数	管理区分			医療機関紹介後 未受診	二次未了件数
					管理不要	経過観察・自己管理	医療管理		
大津地区	教育学部	1	239	59	24	9	19		7
		2	238	49	7	7	34		1
		3	229	45	9	5	29		2
		4	239	40	13	2	23		2
	教育学研究科・専攻科		49	23	6	4	12		1
	小計		994	216	59	27	117	0	13
彦根地区	DS	1	104	52	16	5	17		14
		2	78	12	3	0	6		3
		3	82	27	11	4	10		2
		4	85	17	7	2	5		3
	DS研究科		69	22	9	9	3		1
	小計		418	130	46	20	41	0	23
	経済学部	1	471	164	51	13	55		45
		2	316	43	7	4	19		13
		3	337	63	23	11	20		9
		4	407	61	24	8	14		15
経済学研究科		55	29	9	4	10		6	
小計		1,586	360	114	40	118	0	88	
合計			2,998	706	219	87	276	0	124

2. その他の健康診断等

令和4年度

実施月	健康診断名	対 象	教育学部	経済学部	D S 学部	合 計
通年	試合前健康診断等	体育系クラブ		1		1
春学期	アルコール体質テスト	新入生・希望者	176	336		512
4月と10月	特殊健康診断	有機溶剤や 動物取扱い者	23			23
10月	学園祭駅伝前健診	出 場 者		84		84
10月	貧血検査	新入生女子・ 経過観察者	13	2	1	16
10月	留学生特別健康診断	外国人留学生	8	37		45
1月	寒行前健康診断	出 場 者	1	11	1	13

2-1. 外国人留学生特別健康診断の結果

両地区合計

性別	対象者数	受検者数	所見者数	
			経過観察	要治療
男	60	13	2	0
女	75	32	8	0

2-2. 貧血検査の結果

両地区合計

	対象者数	受検者数	所見者数	
			経過観察	要治療
継続観察者	8	4	2	0
1回生女子	298	1	0	0
その他(希望者)	11	11	2	0
合計	317	16	4	0

2-3. 健康診断証明書等発行枚数

発行場所	自動発行機	センター	結果報告書
大津地区	242	16	215
彦根地区	825	18	849
合計	1,067	34	1,064

「センター」：有所見者の証明書や運動部の集団証明書はセンターで発行

Ⅲ.教職員の健康診断等

1. 教職員の定期健康診断

1-1. 実施項目と対象者

検査の項目	対象者		
	35歳	40歳以上	その他
身体測定 (身長、体重、BMI測定)	○	○	○
(腹囲測定)		○ 妊娠中、BMIが20未満の者は除く	
視力検査	○	○	○
聴力検査 (オーディオメーター検査) 1,000Hz・4,000Hz	○	○ 40歳及び45歳以上の者	
(会話式)			○
血圧測定	○	○	○
心電図検査	○	○	必要と診断された者
胸部X線デジタル撮影	○ 妊娠中の者は除く	○ 妊娠中の者は除く	○ 妊娠中の者は除く
胃部X線デジタル撮影		○ 妊娠中の者は除く	必要と診断された者
血液検査 ①貧血 ②肝機能 ③脂質 ④血糖 ⑤尿酸 ⑥腎機能	○	○	必要と診断された者
⑦おたふくかぜ(流行性 耳下腺炎)抗体検査	過去にこの検査を受けたことのない者及び希望者		
尿検査	○	○	○
便潜血検査		○	
喀痰細胞診		○ 当日の問診結果が以下のいずれかに該当する者 ・喫煙指数(1日の平均喫煙数×年数)が600以上となる者(過去における喫煙者を含む) ・6ヶ月以内に血痰があった者	
問診	○	○	○

1-2. 職員健康診断受診状況

令和4年度

検査項目	対象者	彦根地区			大津地区			附属学校			
		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	
身長・体重	全員	294	256	87.1%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	
視力	全員	294	255	86.7%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	
聴力	全員	294	255	86.7%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	
血圧	全員	294	256	87.1%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	
心電図	35・40～	224	193	86.2%	122	109	89.3%	78	77	98.7%	
胸部X線	全員	294	249	84.7%	141	126	89.4%	115	114	99.1%	
胃部X線	40～	224	116	51.8%	122	64	52.5%	72	64	88.9%	
血液	貧血	35・40～	224	193	86.2%	122	106	86.9%	78	77	98.7%
	肝機能		224	194	86.6%	122	106	86.9%	78	77	98.7%
	脂質		224	193	86.2%	122	106	86.9%	78	77	98.7%
	血糖		224	194	86.6%	122	106	86.9%	78	77	98.7%
	その他		224	192	85.7%	122	106	86.9%	78	77	98.7%
	流行性耳下腺炎	今までに受けたことがない者		115			56			55	
検尿	糖	全員	294	256	87.1%	141	124	87.9%	115	114	99.1%
	蛋白		294	256	87.1%	141	124	87.9%	115	114	99.1%
	潜血		294	255	86.7%	141	124	87.9%	115	114	99.1%
便潜血	40～	224	179	79.9%	122	96	78.7%	78	67	85.9%	
喀痰		8	5	62.5%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	
問診	全員	294	256	87.1%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	
実人数		294	255	86.7%	141	127	90.1%	115	114	99.1%	

※対象者数：産休・育休・休職・新採除く

附属学校：対象外で血液検査を受検した者15名は除く

※ドック結果提出者を含む

IV.研究報告

1. 業績目録

著書

久保田泰考

『精神分析のゆくえ』, 金剛出版, 2022年11月, 十川 幸司, 藤山 直樹 編著 学術書,
「私たちは「精神病」について、まだ何も知らない」, 共著

原著論文

1. 久保田泰考

The structural neural correlates of atypical facial expression recognition in autism spectrum disorder, *Brain Imaging and Behavior*, 2022年01月, Shota Uono, Wataru Sato, Takanori Kochiyama, Sayaka Yoshimura, Reiko Sawada, Yasutaka Kubota, Morimitsu Sakihama & Motomi Toichi
DOI:10.1007/s11682-021-00626-1

2. 山本祐二

Asumi Takahashi, Hirokazu Tachikawa, Toshiyuki Marutani, Yasuko Fuse-Nagase, Taku Iwami, Yuji Yamamoto, Toshiki Moriyama, Katsuhiro Yasumi.
Suicide prevention measures in the national universities of Japan
Asian Journal of Psychiatry. Volume 73, July 2022, 103149
PMID: 35569364 DOI: 10.1016/j.ajp.2022.103149. Epub 2022 May 4.

学会発表

久保田泰考

日本心理臨床学会第41回大会自主シンポジウム, 国内会議, 2022年9月, 『ニューロサイコアナリシスの展開-臨床研究と理論』, シンポジウム・ワークショップパネル

総説・解説記事

久保田泰考

Report from the Kyoto NPSA study group 2022, the Bulletin of the journal
Neuropsychanalysis, 2022 年, Yasutaka KUBOTA

その他著作（滋賀大学内）

1. 山本祐二

フィジカルヘルスのために

健康な大学生活をおくるために 17 版、p1-10, 滋賀大学保健管理センター, 2023.3

<https://www.shiga-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2023kenkouweb.pdf>

2. 久保田泰考

メンタルヘルスのために

健康な大学生活をおくるために 17 版、p11-13, 滋賀大学保健管理センター, 2023.3

3. 山本祐二

巻頭言

滋賀大学保健管理報告 第 25 号（令和 3 年度）, 滋賀大学保健管理センター, 2022.10

4. 久保田泰考

彦根、大津両キャンパスにおける精神保健相談

滋賀大学保健管理報告 第 25 号（令和 3 年度）, 滋賀大学保健管理センター, 2022.10

5. 山本祐二

令和 4 年度学生定期健康診断(学部生)の成績(速報版)

Shiga Health Report No.95:p2, 滋賀大学保健管理センター, 2022.10

社会貢献

久保田泰考

滋賀県こころの教育相談センター巡回研修会での講演および公開相談会，2022年11月およびweb公開

学内貢献

学内講演会

久保田泰考：講師

滋賀大学人事労務課主催メンタルヘルス講演会「新型コロナ時代のメンタルヘルス」(続)
2022年3月9日

V.保健管理センターの体制について

1. 国立大学法人滋賀大学保健管理センター規程

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人滋賀大学学則(平成16年4月1日制定)第12条の規定に基づき、国立大学法人滋賀大学(以下「本学」という。)における保健管理センター(以下「センター」という。)に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 センターは、本学における保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び職員の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 センターにおいては、次に掲げる業務を行う。

- (1) 保健管理に関する実施計画の企画及び立案
- (2) 健康診断、健康指導及び精神保健指導
- (3) 精神的及び身体的健康相談
- (4) 保健衛生、環境衛生、伝染病の予防等についての指導及び啓発
- (5) 救急処置
- (6) 健康管理に関する調査及び研究
- (7) その他保健管理に関する必要な専門的事項

(分室)

第4条 センターの業務を円滑に行うため、教育学部に分室を置く。

2 分室に分室長を置く。

(組織)

第5条 センターは、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 所長
- (2) 分室長
- (3) センター教員(特任教員を含む。以下同じ。)
- (4) 学校医
- (5) 技術職員
- (6) その他必要な職員

(所長、分室長及びセンター教員)

第6条 所長は、本学専任の教授をもって充て、センターの業務を総括する。

2 分室長は、教育学部の教授又は准教授をもって充て、所長の命を受け、分室の業務をつかさどる。

3 センター教員は、保健管理に関する専門的業務を行う。

4 所長及び分室長は、第8条に規定する国立大学法人滋賀大学保健管理センター運営委員会(以下「運営委員会」という。)の意見を聴いた上で、学長が選考し、任命する。

5 所長及び分室長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

6 センター教員は、運営委員会の議を経て、学長が任命する。

7 所長、分室長及びセンター教員の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(学校医)

第7条 学校医は、学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第22条に基づく業務を行う。

(運営委員会)

第8条 センターの運営に関する具体的事項を審議するため、運営委員会を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 センターの事務は、学生支援課において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

2. 国立大学法人滋賀大学センター長等及びセンター教員選考規程

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人滋賀大学学則（平成16年4月1日制定）第8条第1項に規定する学内共同教育研究施設及び同学則第11条に規定する保健管理センター（以下「センター」という。）の各センター規程に基づき、センターのセンター長又は所長、副センター長又は分室長及びセンター教員（特任教員を含む。以下同じ。）の選考に関し、必要な事項を定める。

(用語の定義)

第2条 この規程において、センター、センター長、所長、副センター長、分室長及びセンター教員とは、各センター規程において規定するものをいう。

(センター長等候補者選考の時期)

第3条 センター長又は所長及び副センター長又は分室長（以下「センター長等」という。）の選考は、次の各号のいずれかに該当する場合に行う。

- (1) センター長等の任期が満了するとき。
- (2) センター長等が辞任を申し出たとき。
- (3) センター長等が欠員となったとき。

2 前項第1号に該当する場合の選考は、任期満了の1か月前までに、同項第2号又は第3号に該当する場合は、速やかにこれを行わなければならない。

(センター長等候補者の選考)

第4条 センター長等候補者を選考するに当たっては、センターの運営委員会（以下「運営委員会」という。）の下にセンター長等選考委員会を置く。

2 センター長等選考委員会は、国立大学法人滋賀大学の専任の教授又は准教授（センター専任の教授又は准教授として採用予定である者を含む。）のうちからセンター長等候補者各1人を選考し、運営委員会に報告する。

(センター長等選考委員会)

第5条 センター長等選考委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学長が指名する理事又は副学長
- (2) 学部長
- (3) センター長又は所長
- (4) 副センター長又は分室長
- (5) センター専任教員又は学部から選出された教員若干人

2 センター長等選考委員会に委員長を置き、前項第1号の委員をもって充てる。

3 委員長は、センター長等選考委員会を招集し、その議長となる。センター長等選考委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議決は出席委員（議長を除く。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、その職務を代行する。

(センター教員の選考)

第6条 運営委員会は、センター長又は所長からセンター教員の採用等に係る提案を受け

たときは、その提案を審議する。

- 2 センター教員を選考するに当たっては、学長の承認を得た上で、運営委員会の下にセンター教員選考委員会（以下「選考委員会」という。）を置く。
- 3 選考委員会は、センター教員候補者を選考し、運営委員会委員長に推薦する。
- 4 前項の選考については、国立大学法人滋賀大学教員選考基準（平成16年4月1日制定）の定めるところによる。

（選考委員会）

第7条 選考委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長又は所長
 - (2) 副センター長又は分室長
 - (3) センター専任教員（選考の対象となる者は除く。）
 - (4) 学長が指名する理事又は副学長
 - (5) 学部から選出された教員 各1人
 - (6) その他運営委員会が必要と認めた者
- 2 前項の規定にかかわらず、センター専任教員を選考するときは、学部長を加えることができる。
 - 3 選考委員会に委員長を置き、第1項第1号の委員をもって充てる。
 - 4 委員長は、選考委員会を招集し、その議長となる。選考委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議決は出席委員（議長を除く。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 5 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した委員が、その職務を代行する。

（雑則）

第8条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 国立大学法人滋賀大学生涯学習センター長、副センター長及び専任教員選考規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学産業共同研究センター長、副センター長及び専任教員選考規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学環境総合研究センター長、副センター長及び専任教員選考規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学保健管理センター所長、分室長及び専任教員選考規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学国際センター長、副センター長及び専任教員選考規程（平成18年4月1日制定）及び国立大学法人滋賀大学地域連携センター長、副センター長及びセンター教員選考規程（平成22年4月1日制定）は、廃止する。

3. 国立大学法人滋賀大学センター運営委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人滋賀大学学則（平成16年4月1日制定）第8条第1項に規定する学内共同教育研究施設及び同学則第11条に規定する保健管理センター（以下「センター」という。）の各センター規程に基づき、各センターの運営委員会（以下「運営委員会」という。）について、必要な事項を定める。

(用語の定義)

第2条 この規程において、センター、センター長、所長、副センター長、分室長及びセンター教員とは、各センター規程において規定するものをいう。

(審議事項)

第3条 運営委員会は、センターの円滑な運営を図るため、次に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの運営に関すること。
- (2) センターの業務計画と実施に関すること。
- (3) センターの予算の執行計画に関すること。
- (4) センター長又は所長、副センター長又は分室長及びセンター教員の人事に関すること。
- (5) その他センターの運営に関し必要な事項

(組織)

第4条 運営委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長又は所長
- (2) 副センター長又は分室長
- (3) センター専任教員
- (4) 学長が指名する理事又は副学長
- (5) 学部から選出された教員 各2人
- (6) その他センター長又は所長が必要と認めた者

(委員の任命及び任期)

第5条 前条第5号に掲げる委員は、学長が任命する。

- 2 前項の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第6条 運営委員会に委員長を置き、センター長又は所長をもって充てる。

- 2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代行する。

(会議)

第7条 運営委員会は、委員の過半数の出席により成立する。ただし、第3条第4号に掲げる事項の審議は、3分の2以上の出席により成立する。

- 2 運営委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第8条 運営委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務)

第9条 運営委員会の事務は、学術国際課、学生支援課又は入試課において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附 則

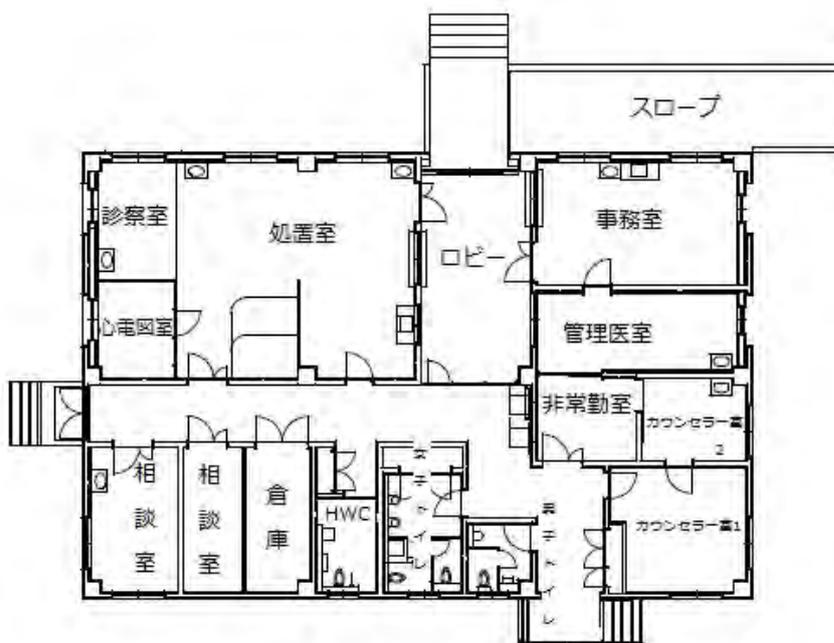
- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 国立大学法人滋賀大学生涯学習センター運営委員会規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学産業共同研究センター運営委員会規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学環境総合研究センター運営委員会規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学保健管理センター運営委員会規程（平成16年4月1日制定）、国立大学法人滋賀大学国際センター運営委員会規程（平成18年4月1日制定）及び国立大学法人滋賀大学地域連携センター運営委員会規程（平成16年4月1日制定）は、廃止する。
- 3 この規程の施行日前に、滋賀大学全学センター管理委員会で選考されている滋賀大学保健管理センターの人事は、当該センター運営委員会に引き継ぐものとする。

附 則

この規程は、平成28年8月1日から施行する。

4. 保健管理センター配置図・建物平面図

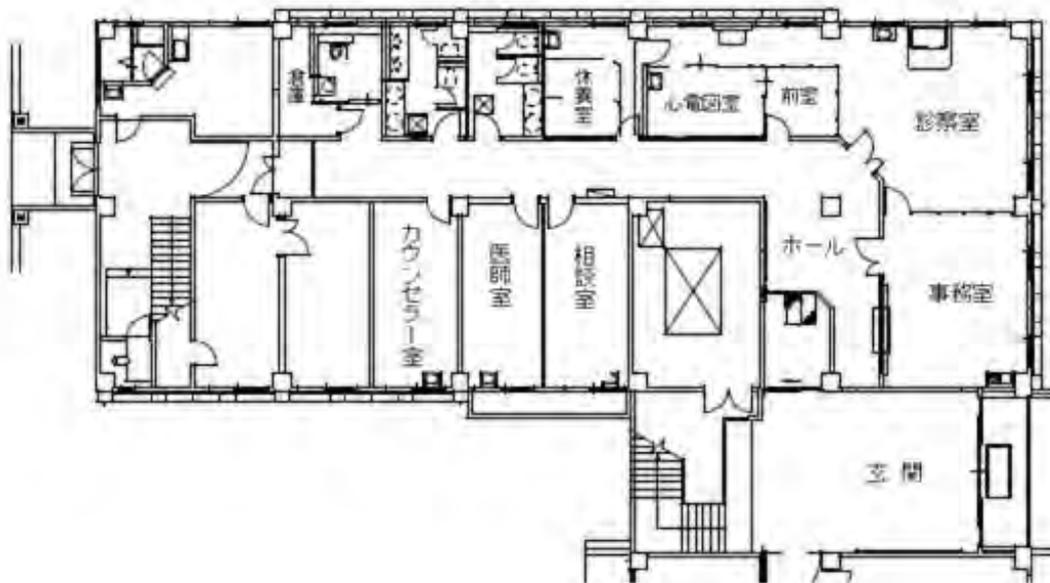
彦根キャンパス



大津キャンパス



女子トイレ
男子トイレ
多目的
トイレ



5. 保健管理センター関係職員（令和5年3月31日現在）

（1）職員数

教授	准教授	保健師等	非常勤等	パート職員等	計
2	0	2	7	2	13

（2）関係職員

保健管理センター所長（兼務）	山本 祐二（保健管理センター教授）
保健管理センター分室長（兼務）	白石 恵理子（教育学部教授）
精神科医	久保田 泰考（保健管理センター教授）
保健師（保健管理センター）	大矢 理沙
看護師（保健管理センター分室）	今村 祐子
事務補佐員（保健管理センター）	坂本 弓恵
事務補佐員（保健管理センター分室）	井上 玲子

学校医（非常勤）等

保健管理センター（彦根地区）	保健管理センター分室（大津地区）
高村 利彦（整形外科）	北村 清明（内科）
藤原 浩（女性相談）	北村 博之（整形外科）
國松 典子（カウンセリング）	藤原 浩（女性相談）
橋本 新吾（カウンセリング）	岩城 晶子（カウンセリング）

運営委員会委員

山本 祐二（保健管理センター所長）	蔵永 瞳（教育学部准教授）
白石 恵理子（保健管理センター分室長）	榎本 雅之（経済学部准教授）
久保田泰考（保健管理センター教授）	田中 琢真（DS学部准教授）
渡部 雅之（理事〔教育・研究担当〕）	

VI. 浴 革

滋賀大学保健管理の沿革

昭和 24 年 5 月 滋賀大学開設時の補導厚生

大学開設と同時に教導部（昭和 28 年 2 月に学生部と改称）がおかれ教導部長が任命された。学部学生の直接指導は学部選出の補導委員（初め教導委員とした）が学生部長と学部長との間に連絡をとりながら行った。

健康管理については、彦根地区には保健婦は赴任しておらず、教導部職員が救急箱を持って走ったというエピソードが残っている。また、レントゲン検診の際には職員が付き添って保健所に出かけていた。大津地区には小さいながらも、レントゲン室が設けられていた。看護婦が常任し、現在と同じ活動がスタートしていた。この当時大都会における各大学では、学生の栄養失調による健康不良の改善が大きな問題であったが、幸い滋賀大学では、農村が近く恵まれた環境にあり、そうした問題は免れていた。

昭和 28 年 8 月 経済短期大学部が設置される。

昭和 30 年 11 月 彦根地区に保健室開設

保健婦が赴任し、健康管理活動が充実する。レントゲンその他の医療機械、器具、薬品が整い、レントゲンの定期検査を行うほか、週一回学校医（内科）による健康相談も実施するようになる。

昭和 33 年 4 月 学生相談室開設

学生の精神的健康を援助する目的で開設され、学部から選出された教官が学生のあらゆる問題について個人相談に応ずることになる。

昭和 41 年 4 月 文部省は全国の国立大学に保健管理センターを設置する方針を打ち出す。

昭和 46 年 4 月 「保健だより」発刊

学生が自分たちの健康管理に関心を持って、積極的に取り組むことを願い、年 2 回発行することとし、学生厚生課が編集の任に当たる。

昭和 52 年 6 月 第 277 回評議会において、滋賀大学保健管理センターの新設および整備について昭和 53 年度概算要求することを決定。

昭和 53 年 2 月 保健管理センター設置準備委員会発足

4 月 保健管理センター設置される。

保健管理センターの設置に伴い、保健管理体制の充実強化が行われる。教育学部保健室が増改築され、保健管理センター分室となる。非常勤の学校医が増員され、これまでの内科に加えて眼科、婦人科、精神科、耳鼻科（大津地区のみ）の各医師が発令された。

7 月 保健管理センター規則が制定され昭和 53 年 4 月から適用される。

9 月 初代保健管理センター所長（経済学部 小林健吾教授）、分室長（教育学部 宮田英子教授）が発令された。

12 月 保健管理センター専任教官着任 教授：山岸司久（内科学）講師：畠瀬直子（臨床心理学）

初代所長辞任に伴い、保健管理センター教授が所長に併任発令された。

- 昭和 54 年 11 月 保健管理センター竣工
- 昭和 55 年 3 月 充実した設備をそなえた保健管理センターの建物が彦根地区に完成。当センターは名実ともに独立して、学生と教職員の心身の健康を増進するべく活動を開始する。
- 10 月 保健管理報告創刊号発行
所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が分室長に発令された。
- 昭和 57 年 10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が分室長に再任発令された。
保健管理報告第 2 号発行
- 昭和 59 年 10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が分室長に再任発令された。
- 昭和 60 年 1 月 保健管理報告第 3 号発行
3 月 保健管理センター分室竣工
7 月 畠瀬直子講師（カウンセラー）が助教授に昇任発令された。
- 昭和 61 年 10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、宮田英子教授が分室長に発令された。
- 昭和 62 年 3 月 保健管理報告第 4 号発行
- 昭和 63 年 10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、宮田英子教授が分室長に発令された。
- 平成 元年 3 月 保健管理報告第 5 号発行
- 平成 2 年 4 月 分室長の辞任に伴い、林 正教授が分室長に発令された。
10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 3 年 3 月 保健管理報告第 6 号発行
- 平成 4 年 10 月 所長の任期満了に伴い、山岸司久教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 5 年 3 月 保健管理報告第 7 号発行
- 平成 6 年 3 月 山岸司久教授が定年により退職。
4 月 本学教育学部佐藤比登美教授が保健管理センター専任教授として着任。
所長の任期満了に伴い、佐藤比登美教授が保健管理センター所長に併任発令された。
10 月 分室長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 7 年 3 月 保健管理報告第 8 号発行
- 平成 8 年 4 月 佐藤比登美教授が島根大学教育学部へ転任。
京都大学胸部疾患研究所 門 政男教授が保健管理センター所長に専任教授として着任。
所長の任期満了に伴い、門 政男教授が保健管理センター所長に併任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター分室長に再任発令された。

- 平成 9年 3月 保健管理報告第 9 号発行
所長の病気休暇に伴い、林 正分室長が保健管理センター所長事務代理に発令された。
- 平成 10年 3月 畠瀬直子助教授が辞職。
4月 所長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター所長に併任発令された。
分室長の任期満了に伴い、林 正教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
門 政男教授が職務復帰。
5月 京都大学医学部附属病院十一元三医員が保健管理センター専任教官（講師）として着任。
11月 門 政男教授が死去。
- 平成 11年 3月 保健管理報告第 10 号発行
4月 十一元三講師が助教授に昇任発令された。
5月 京都大学医学部附属病院山本孝吉助手が保健管理センター専任助教授として着任。
- 平成 12年 4月 山本孝吉助教授が教授に昇任発令された。
所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に併任発令された。
分室長の任期満了に伴い、玉木京子助教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 平成 13年 3月 保健管理報告第 11 号発行
- 平成 14年 4月 所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、矢野由起教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 平成 15年 3月 保健管理報告第 12 号発行
- 平成 16年 4月 十一元三助教授が京都大学医学部保健学科へ転任。
米国 ケースウエスタンリザーブ大学医学部 客員研究員 久保田泰考医員が保健管理センター専任教員（講師）として着任。
所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、矢野由起教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 17年 3月 保健管理報告第 13 号発行
4月 久保田泰考講師が助教授に昇任。
- 平成 18年 4月 矢野由起教授の辞任に伴い、堀越昌子教授が保健管理センター分室長に発令された。
所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、白石恵理子教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 平成 19年 3月 保健管理報告第 14 号発行
- 平成 20年 4月 所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、白石恵理子教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 20年 11月 保健管理報告第 15 号〔30 周年記念特集号〕発行
- 平成 22年 4月 所長の任期満了に伴い、山本孝吉教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、白石恵理子教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 22年 12月 保健管理報告第 16 号発行

- 平成 23 年 4 月 分室長白石恵理子教授の辞任に伴い、秋山元秀教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 5 月 山本孝吉教授が辞職。
- 6 月 山本孝吉所長の辞任（辞職）に伴い、近藤文里副学長が保健管理センター所長に併任発令された。
京都大学医学部附属病院山本祐二特定助教が保健管理センター専任准教授として着任。
- 平成 23 年 10 月 高木綾氏が保健管理センター特任講師として着任。
- 平成 24 年 4 月 山本祐二准教授が教授に昇任発令された。
所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に併任発令された。
分室長の任期満了に伴い、秋山元秀教授が保健管理センター分室長に再任発令された。
- 平成 24 年 11 月 保健管理報告第 17 号発行
- 平成 25 年 4 月 時岡良太氏が保健管理センター非常勤カウンセラーとして着任。
- 平成 26 年 3 月 高木綾特任講師が辞職。
- 平成 26 年 4 月 所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、兒玉典子教授が保健管理センター分室長に発令された。永山智之氏が保健管理センター特任講師として着任。
- 平成 26 年 9 月 保健管理報告第 18 号発行
- 平成 27 年 8 月 永山智之特任講師が障がい学生支援室に配置換え。
- 平成 28 年 4 月 久保田泰考准教授が教授に昇任発令された。
所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、杉江徹教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 平成 28 年 10 月 保健管理報告第 19 号発行（電子発行に移行）
- 平成 29 年 11 月 保健管理報告第 20 号発行
- 平成 30 年 4 月 所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、神山保教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 平成 30 年 11 月 保健管理報告第 21 号発行
- 平成 31 年 3 月 時岡良太非常勤カウンセラーが辞職。
- 平成 31 年 4 月 渡部智行非常勤カウンセラーが着任。
- 令和元年 10 月 保健管理報告第 22 号発行
- 令和 2 年 4 月 所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、菅眞佐子教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 令和 2 年 10 月 保健管理報告第 23 号発行
- 令和 3 年 10 月 保健管理報告第 24 号発行
- 令和 4 年 3 月 渡部智行非常勤カウンセラーが辞職。
- 令和 4 年 4 月 所長の任期満了に伴い、山本祐二教授が保健管理センター所長に再任発令された。
分室長の任期満了に伴い、白石恵理子教授が保健管理センター分室長に発令された。
- 令和 4 年 4 月 橋本新吾非常勤カウンセラーが着任。

令和 4 年 10 月 保健管理報告第 25 号発行

VII. 資 料

1. ヘルシーキャンパスについて

1-1. 『ヘルシーキャンパス滋賀大学』構想

(事業の概要)

[概要]

この事業は、学生・教職員の大学におけるあらゆる活動に“健康”という観点を取り入れ、自身や周囲の“こころ”と“身体”の健康意識の向上を図る取り組みである。この取り組みを通じて、学内の人々の健康を増進させるだけでなく、大学を基点として「健康を大事にする文化」を社会に広げ、根付かせることを目指す。

[目的]

大学から人々と社会の身体的・精神的な健康を創造する

[目標]

- ・大学のすべての活動に健康の視点を取り入れる
- ・健康増進活動を実施・支援する
- ・健康に関わる活動を集約し大学内外へ情報発信する

[必要性・重要性]

学生・教職員の“こころ”と“身体”の健康づくりにおける環境改善が喫緊の課題となっている。

健全な身体の維持及び精神的に安定した生活維持のために、学内での修学・就業環境を良好にする必要があるため。

[中期目標・計画等との関連性]

「目標V2(27) 中期計画58 R2年度計画58A」ヘルシーキャンパス構想

(事業の実施方法)

- 学長による「ヘルシーキャンパス宣言」の実施
- 記念講演会の開催
- ヘルシーキャンパス実施体制の整備・学内周知
 - ・ヘルシーキャンパス滋賀大学推進委員会設置
 - ・学内周知（HP掲載・学内掲示・ノボリ設置）
- 次のプロジェクト
 - (健康情報の収集と発信)
 - ・学内の健康に関する活動情報や研究成果を収集し、学内外へ発信（広報、保健管理センター情報誌SHR・SHRminiの発行）
 - (食の改善)
 - ・大学生協と連携した食育・栄養指導
 - ・大学生協食堂でのヘルシーランチの開発・提供の支援
 - (健康増進活動)
 - ・健康相談の実施
 - ・禁煙相談の実施
 - ・健康増進活動の企画・実施
 - (地域社会との連携)
 - ・健康セミナーの開催
 - ・献血活動への支援
 - ・滋賀大マルシェの開催

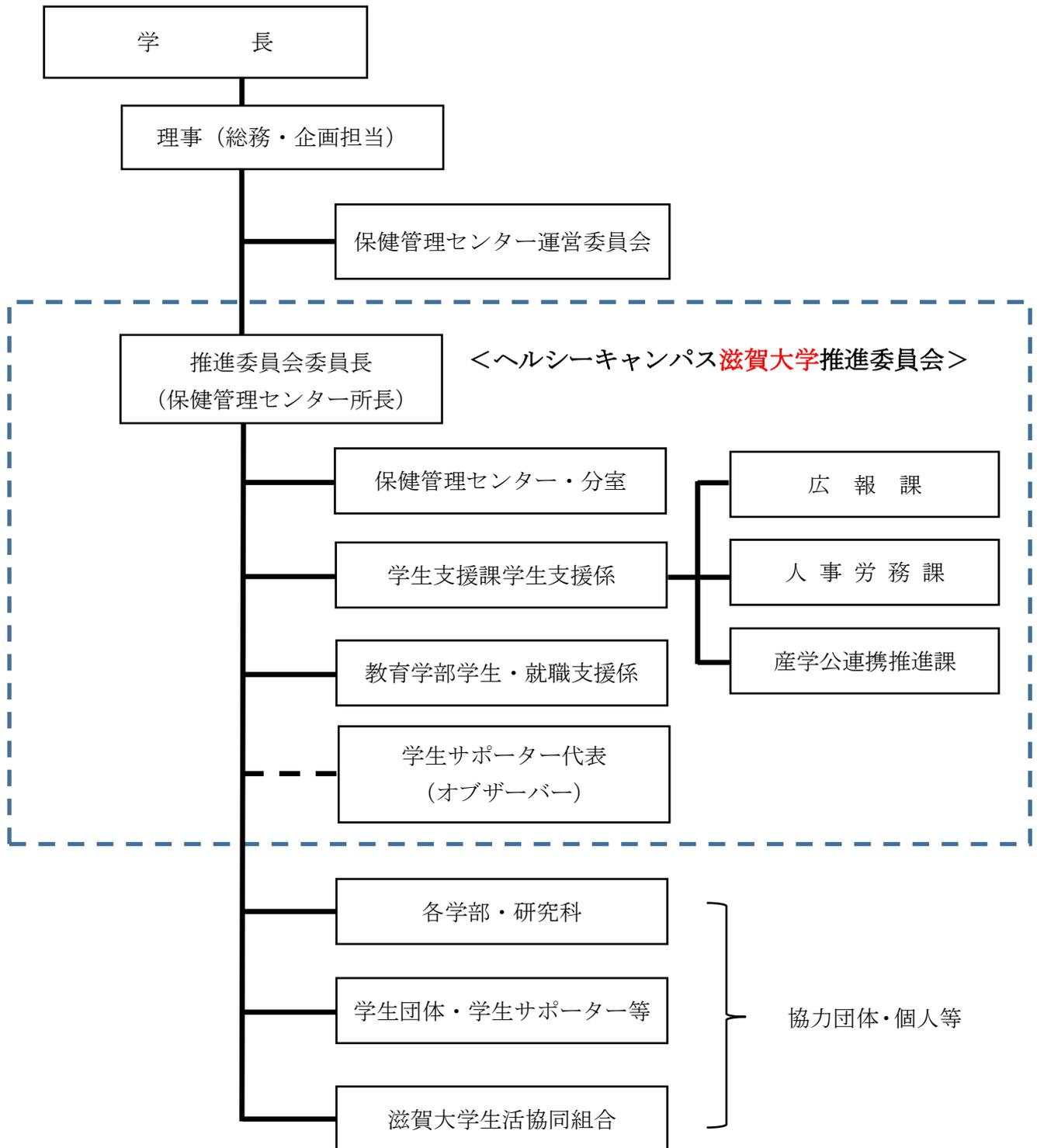
(期待される効果)

- ①学生・教職員の健康意識の向上および健康増進
- ②大学の生産性の向上
- ③健康増進に関する活動情報や研究成果の地域還元

1-2. 『ヘルシーキャンパス滋賀大学』実施体制

○「ヘルシーキャンパス滋賀大学推進委員会」の立ち上げ

○実施体制（案）



※推進委員会は、協力団体・個人等の協力を得て、全学的事業として計画している事業を行う。

1-3. ヘルシーキャンパス実施報告

2022年10月1日	「ウォーキングチャレンジ2022」参加者募集
11月1日～30日	ウォーキングチャレンジ
11月14日	管理栄養士による個別栄養相談（彦根）
11月15日	「きづいてつなぐ20歳からの健康づくり事業」 滋賀県キャラバン隊によるお口の健康チェック（彦根）
11月24日	「きづいてつなぐ20歳からの健康づくり事業」 滋賀県キャラバン隊によるお口の健康チェック（大津）
11月28日	管理栄養士による個別栄養相談（大津）
12月15日	大塚製薬(株)と連携・協力に関する協定を締結—明るく豊かな健康経営 を目指す—
2023年1月23日	ウォーキングチャレンジ表彰式を実施